

家庭教育実践事業「子育てアツ」チャレンジプラン ～子どもが変わる、おとなが変わる、家庭も変わる～

【主催】春日市教育委員会学校教育課・社会教育課

【期日】平成19年5月から10月
(平成20年度も実施予定)

【場所】春日市内

【対象】小学校3年生の児童と保護者

【ねらい】

有意なプログラム(メニュー)を導入した家庭教育の継続的実践によって家庭の教育力を高め、21世紀を担う子ども達の「生きる力」の育成に資する。

【内容】

1 本プランが目指していること

(1)子どもに対する基本的生活習慣定着と自立心育成

子どもが生きる力を身につけるためには、子ども自身にしっかり学ぶ態勢が整っている必要がある。この「学ぶ態勢を整える」のが『基本的生活習慣』であり、『家庭学習習慣』である。また、新しいこと(もの)へ挑戦するなど、自分を高めようとする自立心の育成も重要な課題である。そこで、基本的生活習慣や学習習慣の定着と併せて、自立心を育成し、自尊感情を高め、更なる向上心へと結び付ける視点で本プランを企画した。

(2)親に対する子育て力(家庭教育力)の向上

子どもの基本的生活習慣や学習習慣の定着、自立心の育成には、保護者(家庭)の子育て力(家庭教育力)を育成・向上させることが重要である。その子育て力(家庭教育力)を以下の4要素で構成した。

- 「子どもに接する力」=場に応じた接し方、子どもとの対話
- 「子どもに対するしつけの力」=一貫したしつけの構え、基本的生活習慣・学習習慣の定着
- 「子どもの価値観を育てる力」=日常的会話、体験活動等による価値観の醸成、善悪の判断・生命の尊重
- 「親としての自己研鑽力」=研修参加、日々の子育てによる研鑽、相談できる人脈

こうした力を育成する保護者の実践を、子どもの実践と併せて行うことがより効果的であると考えた。

2 本プランの内容・構成

(1)実践プログラムメニュー

①基本メニュー

基本的生活習慣の定着を目指すもので、「早寝」「早起き」「朝ごはん」や「あいさつ」など指定された項目を参加者全員が取り組む共通メニュー。保護者は、子どもの実践を支援することで、具体的には子どもへの呼びかけや確認、朝ごはん作り、あいさつの指導等である。

②チャレンジメニュー

自立心を育てることを目指すもので例示項目から選んで実践するメニュー。子どもは、知育・徳育・体育等に分類されたメニューから自身の意思で選択する。保護者は上記の子育て力の4要素に分類されたメニューから自身が重要だと思うものを選択する。このメニューは、「毎日すること」、「毎週すること」、「毎月すること」という実践頻度別に区分して例示した。

(2)実践の対象・期間

①対象…春日市内の小学校3年生の児童とその保護者

「自立心」をキーワードに、新しいことに挑戦する気持ちなど子どもの自立心が芽生える時期、保護者にとっては、子どもの自主性、主体性を視野に入れた接し方が求められる時期である小学校中学年(3年生)がもっとも効果が高いと考えた。

②期間…5月から10月までの6箇月間

3箇月未満では、動機付けにはなるが生活習慣の定着には不十分である。6箇月を超えると実践継続性に不安がある。また、例月と異なる夏休み中の生活パターンも検証したい等の考えから、1年の上期(6箇月間)とした。

3 プラン実践結果の概要

(1)提出率について

提出率とは、市内小学校3年生1,253人のうち、実践シートと評価シートを提出した人の割合である。実践6箇月間の提出率平均は16.6%である。

(2)実践率について

実践率とは、1箇月のうちどのくらいその項目が実践できたかを表す割合である。例えば、「毎日すること」の項目において月30日あるいは31日のうち何日実践できたか。「毎週すること」の項目で週4日のうち何日実践できたかを表す。次ページの「実践推移集計表」を見ると、「早寝:保護者」と「朝ごはん:子ども」の項目でやや伸び率の減少が見られたが、他の16項目においては伸び率が増加した。

(3)到達度による評価について

これは、実践率80%以上を「5」、60%以上を「4」、40%以上を「3」、20%以上を「2」、20%未満を「1」として毎月、項目ごとに評価したものである。「実践推移集計表」では、事前評価(4月)と事後評価(10月)の評価伸び率を比較してみると、全13項目で伸びが見られた。

【成果】○任意参加であったが、家庭教育の「実践」を事業化できたこと

○プランを実践した家庭において、家庭教育力が向上することを検証できたこと

○対象児童と保護者だけでなく、他の家族にも実践が広がって好影響を与えたこと 等

【課題】○市内小学校間で参加家庭数に較差が生じたこと

○保護者にとって、シート記載・報告作業の負担感が大きかったこと 等

【問い合わせ先】春日市教育委員会社会教育課 TEL 092-575-4121

平成19年度「子育てアップチャレンジアップ実践推移」

H19.12.7

メニュー	実践項目	子・保	実践率(4月)	実践率(5月)	実践率(6月)	実践率(7月)	実践率(8月)	実践率(9月)	実践率(10月)	定着度伸び率	
基本メニュー	早寝	子ども	*****	55.5	55.3	55.4	53.8	58.2	80.7	9.3%	
		保護者	*****	81.3	76.0	77.4	72.5	79.3	79.7	-2.1%	
	早起き	子ども	*****	66.6	68.8	69.0	65.3	69.1	69.0	3.6%	
		保護者	*****	91.9	91.7	91.7	91.4	91.9	93.2	1.4%	
	朝ごはん	子ども	*****	98.8	98.7	99.3	98.8	98.7	98.6	-0.2%	
		保護者	*****	96.4	96.8	97.8	96.0	97.8	98.0	1.7%	
	おはよう	子ども	*****	94.7	94.5	96.4	94.7	95.7	98.1	3.5%	
		保護者	*****	97.7	98.2	98.9	97.6	98.6	99.1	1.4%	
	おやすみ	子ども	*****	95.4	96.3	95.6	96.4	96.0	98.2	2.9%	
		保護者	*****	97.2	97.6	98.9	97.6	97.1	99.2	2.0%	
	ありがとう	子ども	*****	77.4	80.6	82.3	82.6	83.6	87.4	12.8%	
		保護者	*****	83.2	83.7	86.1	86.2	83.9	88.8	6.7%	
	選択メニュー	毎日すること	子ども	*****	75.8	75.3	76.1	76.8	76.6	79.5	4.9%
			保護者	*****	81.6	79.2	77.9	78.8	79.7	83.7	2.6%
毎週すること		子ども	*****	110.1	102.2	102.5	108.7	108.8	120.2	9.2%	
		保護者	*****	110.1	104.7	111.1	105.2	112.5	116.8	6.0%	
毎月すること		子ども	*****	164.0	131.6	152.5	153.0	169.3	184.8	12.7%	
		保護者	*****	142.9	112.8	138.6	138.6	138.4	171.9	20.3%	
評価項目			事前評価(4月)	事後評価(5月)	事後評価(6月)	事後評価(7月)	事後評価(8月)	事後評価(9月)	事後評価(10月)	評価伸び率	
基本	早寝		3.11	3.28	3.27	3.32	3.24	3.43	3.43	10.3%	
	早起き		3.35	3.66	3.82	3.84	3.72	3.81	3.74	11.6%	
	朝ごはん		4.82	4.95	4.95	4.97	4.96	4.97	4.94	2.4%	
	おはよう		4.63	4.79	4.83	4.82	4.81	4.85	4.91	6.1%	
	おやすみ		4.70	4.85	4.87	4.84	4.89	4.88	4.89	4.2%	
	ありがとう		3.94	4.27	4.25	4.31	4.40	4.34	4.46	13.1%	
選択	毎日すること		3.54	4.09	4.02	4.03	4.00	4.14	4.11	15.9%	
	毎週すること		3.14	3.90	3.84	3.78	3.78	3.87	3.92	24.8%	
	毎月すること		3.08	4.03	3.93	3.91	4.14	3.94	4.11	33.5%	
家庭教育力	接する力		3.35	3.76	3.72	3.78	3.81	3.82	3.94	17.5%	
	しつける力		3.24	3.57	3.54	3.59	3.67	3.61	3.72	14.8%	
	価値観を育てる力		3.17	3.42	3.29	3.45	3.54	3.52	3.51	10.8%	
	自己研鑽力		3.05	3.25	3.16	3.28	3.33	3.36	3.44	12.7%	